

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
320227	X-21-B-1-320227			【1年次生】国際学部国際文化学科 【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース 【2年次生以上】国際学部国際文化学科 【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース 【1年次生】経営情報学部経営学科 【1年次生】経営情報学部情報システム学科 【2年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース 【2年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	専門 専門 専門 専門 × × × ×	選択必修 選択 選択必修 選択 × × × ×	1年 1年 1年 1年 × × × ×
授業科目	担当教員						
中国語 1 aA	區 建英	1	後期				

授業目的

中国語は声調言語であり、その言葉の流れは歌のように聞こえます。この特徴が日本語にも英語にも見られません。発音の勉強は難しく感じられるかも知れないが、発音を正しく身につければ、中国語の会話は美学的センスを持ち、コミュニケーションの相手に好感を与えます。この授業は長年来の発音教育の経験を生かして、声調・単母音・複母音・子音などを正しくて美しく発音するよう、ネイティブに近いものになるよう、徹底的に指導します。同時に、最も基本的な文法と常用単語をしっかり身につけるよう指導し、さらにその活用として、パートナー或いはグループでの作文練習や会話活動を行い、これによって会話能力を訓練します。

前半は発音部分で、中国語の基礎として発音と声調を重点に置き、同時に中国語漢字と日本語漢字の書き方および意味の違いを区別するよう注意します。後半は会話入門で、基礎文法を学びながら、友人交際、留学、ビジネスなどの話題をめぐって現地での初步的な実用会話を身に付けさせます。

各回毎の授業内容

第 1 回

【授】中国語発音の概要と単母音
【前・後】事後は復習。録音を聞きながら発音を練習する。約2時間必要。

第 2 回

【授】声調と複母音
【前・後】事前は予習。事後は復習。録音を聞きながら発音を練習する。約2時間必要。

第 3 回

【授】子音 1
【前・後】事前は予習。事後は復習。録音を聞きながら発音を練習する。約2時間必要。

第 4 回

【授】子音 2
【前・後】事前は予習。事後は復習。録音を聞きながら発音を練習する。約2時間必要。

第 5 回

【授】子音 3
【前・後】事前は予習。事後は復習。録音を聞きながら発音を練習する。約2時間必要。

第 6 回

【授】軽声と各種の変調
【前・後】事前は予習。事後は復習。録音を聞きながら発音を練習する。約2時間必要。

第 7 回

【授】発音の総合練習
【前・後】学んだすべての発音を全般的に復習する。約2時間必要。

第 8 回

【授】場所代名詞、4種の疑問文
【前・後】事後は復習。新しい単語をできるだけ覚える。約2時間必要。

第 9 回

【授】親族呼称、数字知識、「有」の構文(1)
【前・後】事前は予習。事後は復習。新しい単語をできるだけ覚える。約2時間必要。

第 10 回

【授】時間詞、名詞述語文
【前・後】事前は予習。事後は復習。新しい単語をできるだけ覚える。約2時間必要。

第 11 回

【授】量詞、連動文
【前・後】事前は予習。事後は復習。新しい単語をできるだけ覚える。約2時間必要。

第 12 回

【授】語氣助詞「了」(1)と動相助詞「了」(2)
【前・後】事前は予習。事後は復習。新しい単語をできるだけ覚える。約2時間必要。

第 13 回

【授】選択疑問文
【前・後】事前は予習。事後は復習。できるだけ多くの単語を覚える。約2時間必要。

第 14 回

【授】助動詞「想」と「会」
【前・後】事前は予習。事後は復習。できるだけ多くの単語を覚える。約2時間必要。

第 15 回

【授】総合練習
【前・後】事前は、課題の作文をする。できるだけ多くの単語を覚える。約2時間必要。

第 16 回

【授】定期試験
【前・後】事前は、学んだ内容を全般的に復習する。課題の作文を暗誦する。約2時間必要。

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							60
小テスト・授業内レポート							30
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							10
成果発表（口頭・実技）							
演習							
その他							

定期試験とくに口述試験の成果や問題点を総括して後に説明します。

教科書参考書

朱繼征著『速問即答中国語・入門編』朝日出版社、
辞書を授業で紹介。

受講に当たっての留意事項

辞書を購入すること、予習・復習をすること、積極的に作文や会話に取り組むこと。

学習到達目標

正しい発音を身に付け、基礎的な文法を理解し、常用単語ができるだけ多く覚え、各種の練習、とくに会話活動を通じて、単語と文法の活用と口頭作文の能力を身に付けることを目指します。

JABEE

【授】：授業内容 【前・後】：事前・事後学習